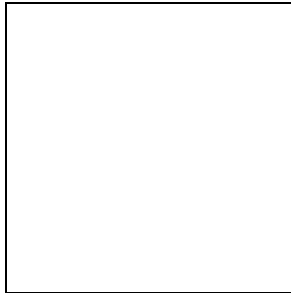


▽ 島袋 伊津子 教授 SHIMABUKURO, Itsuko



学 科： 地域環境政策学科
 担当科目： 「金融論Ⅰ・Ⅱ」、「経済学入門Ⅱ」、
 「国際経済論Ⅰ・Ⅱ」、「基礎演習Ⅰ・Ⅱ」、
 「地域セミナーⅠ・Ⅱ」、「演習Ⅰ～Ⅳ」

学歴等のプロフィール

①【主要学歴】②【学位】③【所属学会】④【主要な社会的活動】

- ① 慶應義塾大学大学院 経済学研究科 博士課程単位取得退学
- ② 修士（経済学）
- ③ 日本経済学会、日本金融学会、生活経済学会
- ④ 沖縄県振興審議会総合部会委員（平成28年～現在）
 NPO 法人知の風五大学連携講座「金融理論と実務の基礎」講師（平成21～現在）
 沖縄県信用保証協会外部評価委員（平成28年～現在）
 金融行政アドバイザー（平成26年～現在）
 金融広報委員会委員（平成25年～現在）
 中部地方産業研究所研究員（平成25年～現在）
 沖縄県海外ジョブチャレンジ事業効果検証委員会委員（平成25年～現在）
 沖縄労働局地方労働審議会委員（平成21年～平成29年）
 沖縄振興開発金融公庫運営協議会委員（平成23年～平成27年）
 財務総合政策研究所客員研究員（平成23年～25年）
 平成20年度駐留軍用地跡地の計画的利用推進制度に関わる検討委員会委員（平成21年）

教育活動等

主な教育活動	年月日	摘要
1. 教育活動・方法の実践例		
1) 担当講義 「基礎演習Ⅰ・Ⅱ」 「経済学入門Ⅱ」 「金融論Ⅰ・Ⅱ」 「国際経済論Ⅰ・Ⅱ」 「地域セミナーⅠ・Ⅱ」 「演習Ⅰ～Ⅳ」	1) 平成18年4月～現在	1) どの授業においてもアクティブラーニングを実践している。「金融論Ⅰ・Ⅱ」ではグループで金融の時事問題を報告する。「地域セミナーⅠ・Ⅱ」は、フィールドワークを必須とし学生がヒアリング調査を行い報告する。「演習Ⅰ～Ⅳ」では、コンテスト応募を目標に論文作成を行う。さらに学外講師を招いてFP3級対策講座を行い、資格取得を後押しする。
2) 生活支援	2) 平成18年4月～現在	2) 演習を通じて講義時間内外を活用し個別に生活指導を行っている。
3) キャリア支援	3) 平成26年4月～現在	3) 「キャリア入門」を一部担当している。

2. 作成した教科書、教材、参考書	—	—
3. 学生支援活動 1) 学習支援 2) 生活支援 3) キャリア支援 4) サークル・部活動	1) — 2) 平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月 3) 平成 27 年 4 月～29 年 3 月	1) — 2) キャンパス相談室相談員担当 3) インターンシップ運営委員担当 4) —
4. 学外での教育活動 1) NPO 法人「知の風」主催 5 大学連携講座「金融理論と実務の基礎」講師	1) 平成 21～現在	1) 県内五大学による連携講座の講師を担当し、県内学生に対する金融分野の教育強化に貢献した。
5. 教育改善活動 (FD など) 1) 授業評価アンケート 2) 授業改善計画書の提出	1) 平成 18 年 4 月～現在	1) 授業評価アンケートを毎年欠かさずに実施している。

研究業績等

【 主要論文及び主要著書 】

- ・「企業会計と税法会計の乖離とコーポレートガバナンス」平成 19 年 3 月、金融財政事情研究会『企業統治の多様化と展望』神田秀樹（編著）第 10 章所収、共著。
- ・“An Evaluation of Japanese Banks Overseas Business under BIS Regulation”平成 20 年 12 月 横浜経営学会『横浜経営研究』Vol.29 No.3、共著。
- ・「銀行貸出におけるスイッチング・コストの推定—信用金庫データを用いて—」平成 21 年 9 月、沖縄国際大学『経済論集』第 6 巻第 1 号、単著。
- ・「リレーションシップ構築コストと金利に関する実証分析」平成 22 年 2 月、九州大学経済学会『経済学研究』第 76 巻第 5 号、単著。
- ・「地域の環境保全に活かされる金融」平成 23 年 4 月、東洋企画『地域と環境ありんくりん』（沖縄国際大学公開講座）第 5 章所収、単著。
- ・「金融検査が銀行行動に与える影響—金融円滑化法を事例として」平成 27 年 3 月、慶應義塾大学出版会『日本経済の課題と針路—経済政策の理論・実証分析—』吉野直行・亀田啓悟・中東雅樹・中田真佐男（編著）第 11 章所収、共著。
- ・「大学生アンケート調査（2014 年 7 月実施）報告書」平成 27 年、愛知大学中部地方産業研究所『地域金融機関の経営と地域の産業構造』プロジェクト、共著。
- ・「活発化する県外金融機関の沖縄進出」平成 27 年 7 月、金融財政事情研究会『季刊事業再生と債権管理』夏号所収、単著。
- ・「愛知県と沖縄県の市町村間産業関連表を用いた地域経済と産業構造の比較分析の試み」平成 28 年、愛知大学中部地方産業研究所『年報・中部の経済と社会 2016 年版』、共著。
- ・「経済縮小下における地域金融行政」平成 29 年 3 月、沖縄国際大学沖縄経済環境研究所『経済環境研究』第 6 号、単著。
- ・「リレバン行政はなぜ機能しなかったのか？」平成 29 年、近畿大学産業理工学部経営ビジネス学科『経営ビジネス学科研究論文集』第 5 号、共著。
- ・「『金融円滑化のための集中審査』が地域金融機関の貸出に与えた影響」平成 29 年、沖縄国際大学経済学部『経済論集』第 10 巻第 1 号、単著。
- ・「沖縄県の若年者雇用問題と『県内志向』について—県内大学生を対象とするアンケート調査による分析—」

平成 29 年、沖縄経済学会機関誌『経済と社会』30・31 合併号、単著。

・「地方銀行の再編」平成 30 年、沖縄国際大学経済学部『経済論集』第 10 巻第 2 号、単著。

研究分野

金融論

【E メール・ホームページ等】

ituko[アットマーク]okiu.ac.jp

平成 30 年 4 月 1 日現在